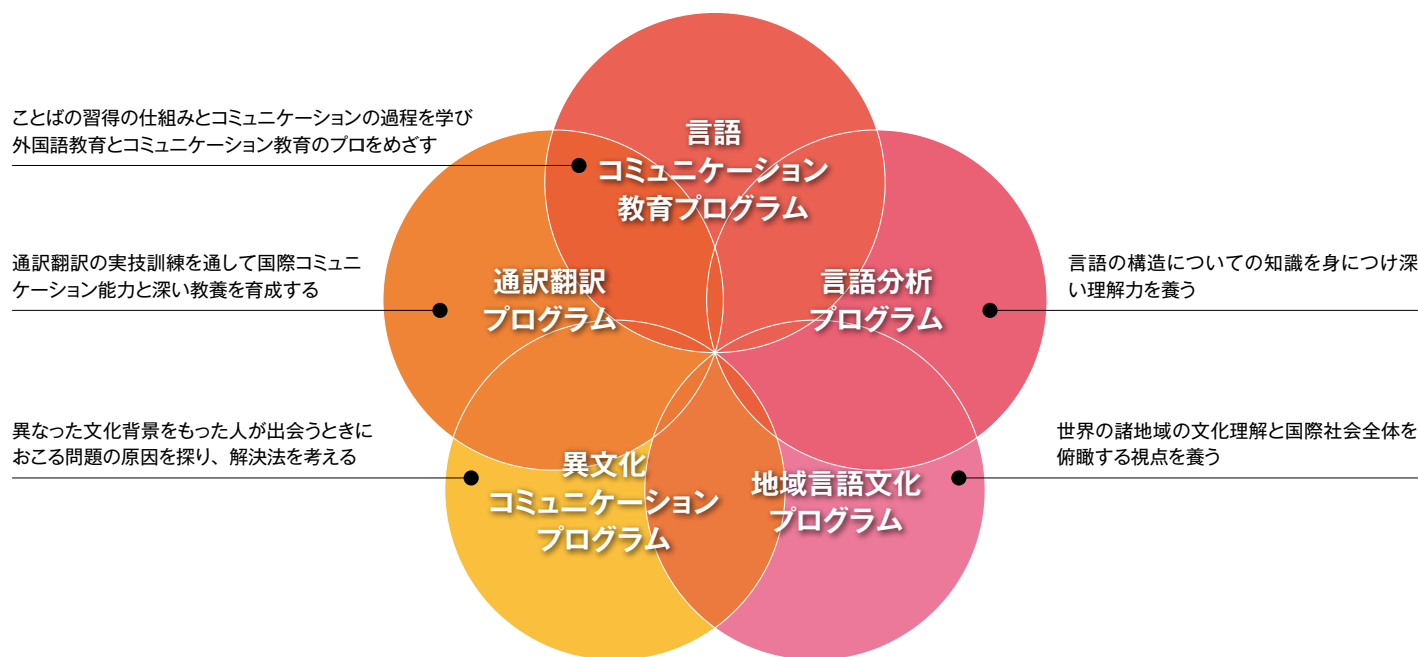


2013年4月、関西大学外国語学部の 新カリキュラムがスタート。

従来の3専修を実践的かつ明確な目標をもった5つのプログラムに再編。
高度な外国語能力、批判的能力、創造性の開発に努め、複眼的な視点から日本の立場
を世界に発信できる人材を育成します。



▶ スタディ・アブロード・プログラムに 新規提携校が加わります

2013年度からスタディ・アブロード・プログラムの提携校として、オーストラリアのクイーンズランド大学が加わります。クイーンズランド大学は、1909年に創立され、クイーンズランド州ブリスベン市セントルシア地区に本部キャンパスを持つ州内で最も長い歴史を持つ大学。スタディ・アブロード・プログラムでは、学生個々の英語能力に応じて、以下のコース1、2のいずれかを受講します。



- コース1では35週間にわたりEnglish for Academic Purposesを学ぶEnglish Language Studies Programを受講します。
- コース2では、15週間のEnglish Language Studies Programの後、17週間にわたり正規の学部授業を履修。その後、4週間のインターンシップに参加します。

▶ 「日本語教師養成講座」を開始します

関西大学外国語学部では、2013年度より「日本語教師養成講座」を開始します。日本語教師とは、外国人に日本語や日本の文化を教える仕事で、現在、国内外での幅広い活躍が期待されています。在籍中に指定科目から所定の単位を修めた学生に対して、「日本語教師養成講座」修了の修了証書を授与します。

▶ クロス留学制度を開始します

これまでのスタディ・アブロード・プログラムに、「クロス留学」の制度が新たに加わります。

「クロス留学」とは、英語圏以外の地域に留学し、その地域で使用される言語（副専攻言語）と主専攻言語である英語の両方を学ぶプログラムです。

例えば、「韓国の大学で英語を学習する」など、1年間の留学生活において同時に2つの言語を学習することができます。本制度を活用すれば、主専攻言語である英語に加え、副専攻言語についても深く学習することが可能になります。

関西大学外国語学部で過ごす4年間

入学

外国語の基礎力を徹底して磨くとともに、スタディ・アブロード・プログラムに備え、情報の収集・処理・発信能力を養う

1年次

- 全学共通科目
- 専門外国語科目
- プラスワン言語(副専攻言語)科目
- 専門教育導入科目
- 全学共通科目
教職科目

4月

新入生オリエンテーション

主専攻言語^{※1}、プラスワン言語^{※2}を選択。
留学後に開始する5つのプログラムの履修計画をたてます。^{※3}

9月

留学先決定

スタディ・アブロード・プログラムにおける留学先が決定!
クロス留学決定者は、「副専攻言語」の学習を開始します。^{※4}

2月

先輩学生との交流会

間もなく留学開始!
スタディ・アブロード・プログラムに参加した先輩との交流会を実施します。^{※5}

POINT 1 少人数クラスで外国語の基礎力を身につける

2年次の留学に備え、少人数クラスで徹底的に外国語能力を鍛える授業を展開。主専攻言語だけではなく、第2外国語であるプラスワン言語についても学習します。

POINT 2 大学での学びの基礎を構築

コンピュータスキルや大学での学習・研究に備えた基礎スキルを身につけます。また3・4年次に開始する専門教育の基盤を構築します。

POINT 3 留学前教育・留学準備

説明会などの行事をとおし、留学先大学の情報収集、出願手続きなど、スタディ・アブロード・プログラムの準備を主体的に進めていきます。

スタディ・アブロード・プログラムに全員が参加。外国語運用能力の向上、異文化体験による教養の涵養を図る

2年次

- スタディ・アブロード・プログラム

3~4月

留学開始

●パターン①

主専攻 **英語**

アメリカ	ユタ大学 カンザス大学
イギリス	ウォーリック大学 アストン大学
フィリピン	国立プラカン大学
NEW オーストラリア	クイーンズランド大学
ニュージーランド	オークランド大学

●パターン②

主専攻 **中国語**

中国	北京外国語大学
----	---------

●パターン③ **クロス留学**

主専攻 **英語**

+ **副専攻 朝鮮語**

NEW 韓国	韓国外国語大学
---------------	---------

12~2月

帰国

POINT 1 1年間の長期留学制度

1年間の長期留学で、外国語運用能力の向上を目指します。またその国の文化や歴史、考え方や生活習慣を実体験することで、多文化共生・異文化理解を学び、国際社会全体を俯瞰する資質を身につけます。

POINT 2 危機管理サポートの充実

緊急時に備え関西大学専用の24時間フリーダイヤル窓口を設置。また事故を未然に防ぐため、関西大学と提携大学の間で密接に連絡をとり、学生ひとりひとりが安心して留学生生活を過ごすためのサポート体制を構築しています。

POINT 3 SA支援センター

大学内に外国語学部スタディ・アブロード・プログラム専用のSA支援センターを設置。専任スタッフによる留学相談、サポートを提供します。

外国語を継続して学びつつ、興味・関心に応じた学問テーマを研究する

3・4年次

- 専門外国語科目
- プラスワン言語科目
- 副専攻言語科目
- 専門教育科目
- 教職科目

5つの履修プログラム

言語コミュニケーション教育

言語教育の基礎理論と外国語(英・日・中)の教え方を実践的かつ科学的に学ぶ

言語分析

言語の仕組みや意味、機能を系統的に学ぶ

地域言語文化

個別地域の言語文化の理解と世界を俯瞰する視点を養う

異文化コミュニケーション

人間の文化と心理、異文化接触・交渉について学際的に学ぶ

通訳翻訳

通訳・翻訳の理論や方法を系統的かつ体験的に学ぶ

POINT 1 5つの履修プログラムをモデルに、自分の興味関心に応じて専門科目を学ぶ

当該外国語の情報・文献にあたるだけでなく、社会で即戦力となりうる知識・経験の修得に重点を置いた実学教育に特化。3年次からは、学部が提示する5つの専門教育プログラムから、自らの興味関心に応じて学習していきます。

POINT 2 演習に所属し、研究テーマを探究

言語・文化・教育・国際協力・通訳・翻訳など外国語学部の教授陣による演習を用意。ゼミに所属し、自分の学びたいテーマについて研究を行います。

POINT 3 外国語をより深く学ぶ

2年次のスタディ・アブロード・プログラムで培った外国語運用能力を、継続して伸ばすことのできるカリキュラムを用意。またプラスワン言語、副専攻言語についても本格的に学習できる環境を整えています。

卒業

※1 主専攻言語とは?

英語もしくは中国語から選択します。

※2 プラスワン言語とは?

第2外国語としてドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、中国語、朝鮮語が選択できます。

※3 5つの履修プログラムとは?

「プログラム」とは、「外国語学部で勉強していく専門性のフレームワーク」であり、専攻言語を指すものではありません。学部が提示する5つの履修プログラムに従い、自分の興味・関心のある専門科目を選択し、所定の単位を取得した場合、卒業証明書に「○○プログラム修了」と明記されます。複数のプログラムにおいて所定の単位を取得した場合は、修了した全てのプログラム名が卒業証明書に記載されます。

※4 クロス留学とは?

クロス留学とは、英語圏以外の地域に留学し、その地域で使用される言語と主専攻言語である英語の両方を学ぶプログラムです。現在、クロス留学の提携校として、韓国外国語大学と交渉を進めていますが、今後はさらに新たな地域・大学が加わる予定です。
(例)主専攻言語:英語 副専攻言語:朝鮮語の場合 韓国の大学で英語と朝鮮語を学ぶ

※5 副専攻言語とは?

クロス留学を希望する学生を対象に、留学先の生活言語をより深く学習するための「副専攻言語」の制度を導入しました。たとえば、韓国でのクロス留学を行う場合は、この制度を利用して1年次の朝鮮語科目の履修を増やし、留学に備えることができるほか、帰国後の3・4年次にも、継続して朝鮮語の学習を続けていくことが可能となります。